

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業主管理G記入欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア					2018/7/12	2018/7/12	2018/7/12	
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14		
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
1	ケーブル類	B	08	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2	塩化ビニール類	B	05	D	B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
3	不燃物その他	B	10	D	B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
4						m ²				
5						m ²				
メモ	企業殿持込み									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0030
				2018/7/13
調整後保管日時		2018年8月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	8:00	承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事							
	発生場所	H6タンクエリア					2018/7/12	2018/7/12	2018/7/12
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無
1	ケーブル類			① 08 ② D ③ B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
2	塩化ビニール類			B 05 D B	2 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
3	不燃物その他			B 10 D B	1 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無	
4					m ²				
5					m ²				
×	企業殿持込み								
モ									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0031
				2018/7/13
調整後保管日時		2018年8月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

×	
モ	

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 -- 0011

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	8:00		承認	審査	作成											
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事																		
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/13	2018/7/13											
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL													
	元請会社					担当者	TEL													
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者			測定器名	ICW-BL		管理番号											
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率											
		①	②	③																
		1	金属ガラ	B						01	D	A	B	m ²	20	μSv/h	30	μSv/h	無	
		2											m ²							
		3											m ²							
		4											m ²							
5						m ²														
大型2台																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
廃2018	—	08	—	0035
				2018/7/17
調整後保管日時		2018年8月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0039
調整後保管日時				2018/7/19
2018年8月10日				8:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月10日		(金)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	金属ガラ	B	01	D	A	8 m ²	20 μ Sv/h	30 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	大型2台									

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止									
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013704 - 0023

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0045
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年8月10日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月10日		(金)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G6エリアタンクリプレイス関連工事									
	発生場所	加工場				2018/7/20	2018/7/20	2018/7/20			
	作業主管G	貯留設備グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/12	測定者			測定器名	ICW(BL)	管理番号	F1-ICWBL-5		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃物その他	B	10	D	B	3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016																																																																							
作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年8月6日		(月)	8:00		承認	審査	作成																																																																								
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事																																																																															
	発生場所	G6エリア						2018/7/23	2018/7/23	2018/7/23																																																																							
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員			TEL																																																																								
	元請会社					担当者			TEL																																																																								
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04																																																																							
	No.	保管物名		※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																							
	1	金属ゴミ		B 01	D B	3 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																																																								
	2	配管類		C 04	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																																																								
	3	塩ビ管		B 05	D B	1 m ²	0.02 mSv/h	0.02 mSv/h	無																																																																								
4					m ²																																																																												
5					m ²																																																																												
メ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 瓦礫に関する連絡は、 までお願いします。																																																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td colspan="7"></td></tr> </tbody> </table>												線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4									
線量測定内容																																																																																	
測定日																																																																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																														
1																																																																																	
2																																																																																	
3																																																																																	
4																																																																																	
保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																					
			中止						m ²																																																																								
									m ²																																																																								
									m ²																																																																								
									m ²																																																																								
									m ²																																																																								
メ	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																
モ																																																																																	
※カテゴリ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—																																																																				
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—																																																																				
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類																																																																				
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他																																																																				
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—																																																																				
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—																																																																				
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																				
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																				
	01			伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—																																																																					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																										
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012903 - 0061

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:00		承認	審査	作成		
	作業件名	屋外仮設変圧器盤単独除却									
	発生場所	プロセス建屋内・屋外、3.4号機建屋内・屋外、共用プール屋外						2018/7/25	2018/7/25	2018/7/19	
	作業主管G	所内電源グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/19		測定者			測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-186
	No.	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	ケーブル類	B	08	D	A	2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
2	難燃物その他	C	04	D	A	5 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無		
3						m ²					
4						m ²					
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0090
				2018/7/25
調整後保管日時		2018年8月9日		10:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013112 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月7日	(火)	9:30	承認	審査	作成			
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	G1タンク盛土上								
	作業主管G	貯留設備土木グループ	監理員		TEL					
	元請会社		担当者		TEL					
線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター	管理番号	F1-ICWBL-70			
	No.	※カテゴリ			測定場所	表面線量率	β・α汚染の有無			
		①	②	③	物 量	測定場所 雰囲気線量率	β + γ 線量率			
	1	鉄クズ	B	01	D	B	5 m ²	0.002 mSv/h	0.002 mSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0100
				2018/7/26
調整後保管日時		2018年8月7日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※												
モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

計上No.	6013112 - 0002
-------	----------------

作業主	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	8:30		承認		審査		作成						
	作業件名	G1エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事															
主	発生場所	G1タンク盛土上						2018/7/26		2018/7/26		2018/7/26					
	作業主管 G	貯留設備土木グループ				監理員				TEL							
管	元請会社					担当者				TEL							
	線量測定年月日	2018/7/25		測定者				測定器名		電離箱式サーベイメータ		管理番号		F1-ICWBL-70			
G	No.	保管物名				※カテゴリ		物量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無		$\beta + \gamma$ 線量率	
		①		②		③											
記入欄	1	塩ビ		B	05	D	B	2	m ²	0.002	mSv/h	0.002	mSv/h	無			
	2								m ²								
	3								m ²								
	4								m ²								
	5								m ²								
メモ	企業殿持込																

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
廃2018	—	08	—	0102	
					2018/7/26
調整後保管日時		2018年8月8日			8:30
【保管時の指示事項等】					

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		$\beta + \gamma$ 線量率		保管場所	保管日時	物 量		再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止										m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			
													m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月6日	(月)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺			2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26			
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
メ モ	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率
	1	土砂			① B ② 04 ③ D A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
	2					m ²				
	3					m ²				
	4					m ²				
	5					m ²				
注: α 有、 $\beta \alpha$ 有の場合、 α 線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0107
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月6日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カテゴリー	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺					2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0110
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作 業 主 管 入 欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺					2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26	
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者			測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	FI-ICW-180	
G 記 入 欄	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	土砂	B	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
5						m ²				
メ モ	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0111
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月8日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	11:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺				2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
1	土砂	B	04	D	A	3 m ²	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
注:	α有、βα有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0112
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月10日		(金)	11:00		承認	審査	作成	
	作業件名	1F使用済保護衣等分別・減容・保管業務委託								
	発生場所	3. 4棟周辺				2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26		
	作業主管G	固体廃棄物管理グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメータ	管理番号	F1-ICW-180		
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	土砂	B	04	D	A	3 m ³	0.01 mSv/h	0.1 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0116
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月10日		11:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日	(木)	8:30	承認	審査	作成			
	作業件名	H4南エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								
	発生場所	H4南エリア								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/20	測定者		測定器名	ICW	管理番号	1F-ICWBL-103		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
1	不燃物(コンクリートガラ)	B	02	D	B	30 m ³	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
メ モ	ダンプトラック10t (6.0m ³) 1台 × 5回									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0134
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0135
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月6日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月6日		(月)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事								
	発生場所	1-4号機取水口付近				2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26		
	作業主管G	地下水調査グループ		監理員		TEL				
	元請会社			担当者		TEL				
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	5 m ²	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
企業殿持込										

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0136
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月6日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月6日		(月)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事								
	発生場所	1-4号機取水口付近								
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL				
	元請会社				担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245	
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	企業殿持込									

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
			06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
	B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
			06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
			11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
			01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0137
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月6日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作 業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月6日		(月)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事								
	発生場所	1-4号機取水口付近				2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26		
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メ モ	企業殿持込									

保 管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	8:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事							
	発生場所	1-4号機取水口付近							
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL			
	元請会社				担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	金属ガラ			① B 01 ② D ③ B	5 m ³	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0140
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月8日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※												
モ												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013111 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	9:30	承認	審査	作成									
	作業件名	1F 2.5m盤排水効率向上工事															
	発生場所	1-4号機取水口付近															
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員	TEL											
	元請会社				担当者	TEL											
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245								
No.	保管物名	※カテゴリ				物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率							
		①	②	③													
		1	ゴム類	C	01						D	B	1 m ²	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
		2	難燃シート類	C	02						D	B	2 m ²	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
		3	難燃物その他	C	04						D	B	2 m ²	0.01 μ Sv/h	0.01 μ Sv/h	無	
		4															
5																	
メ モ	企業殿持込																

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0141
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月8日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」				

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業主管理	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	11:30	承認	審査	作成													
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事																			
	発生場所	1-4号機取水口付近					2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26												
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL														
	元請会社				担当者		TEL														
線量測定	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245												
	No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率											
			①	②	③																
			1	不燃物その他	B						10	D	B	5	m ²	0.01	μSv/h	0.01	μSv/h	無	
			2											m ²							
3						m ²															
4						m ²															
5						m ²															

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0142
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月8日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	9:30	承認	審査	作成		
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事								
	発生場所	1-4号機取水口付近					2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26	
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW	管理番号	F1-GMAD-245		
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
		①	②	③						
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	5 m ²	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無
	2						m ²			
	3						m ²			
	4						m ²			
	5						m ²			

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0143
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウェス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013801 - 0005		固体廃棄物管理G記入欄		受付																																																																																
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月9日		(木)		9:30		承認		審査		作成		受付番号																																																																															
	作業件名		1F 4m盤エリア排水設備工事										2018/7/26		2018/7/26		2018/7/26																																																																													
	発生場所		1-4号機取水口付近										2018/7/26		2018/7/26		2018/7/26																																																																													
	作業主管G		地下水調査グループ				監理員		TEL																																																																																					
	元請会社						担当者		TEL																																																																																					
	線量測定年月日		2018/7/23		測定者				測定器名		ICW		管理番号		F1-GMAD-245																																																																															
	No.		保管物名				※カテゴリ		物 量		測定場所 雰囲気線量率		表面線量率		β・α 汚染の有無		β + γ 線量率																																																																													
	1		ケーブル類				B 08 D B		5 m ²		0.01 μSv/h		0.01 μSv/h		無																																																																															
	2								m ²																																																																																					
	3								m ²																																																																																					
4								m ²																																																																																						
5								m ²																																																																																						
<div>線量測定内容</div> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定日</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th>管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>																	測定日	氏名	測定器	管理番号	1				2				3				4																																																													
測定日	氏名	測定器	管理番号																																																																																											
1																																																																																														
2																																																																																														
3																																																																																														
4																																																																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td>中止</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m²</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m²</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m²</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m²</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>m²</td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>																	保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				中止						m ²													m ²													m ²													m ²													m ²			
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																		
			中止						m ²																																																																																					
									m ²																																																																																					
									m ²																																																																																					
									m ²																																																																																					
									m ²																																																																																					
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																														
メ モ																																																																																														

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
	②	C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	③	状態	D:乾燥, W:湿気有	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」								

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013801 - 0005

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	11:30	承認	審査	作成	
	作業件名	1F 4m盤エリア排水設備工事							
	発生場所	1-4号機取水口付近					2018/7/26	2018/7/26	2018/7/26
	作業主管G	地下水調査グループ			監理員		TEL		
	元請会社				担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICW		管理番号	F1-GMAD-245
	No.	保管物名			※カテゴリ	物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無
1	コンクリートガラ			① B 02 ② D ③ B	5 m ³	0.01 μSv/h	0.01 μSv/h	無	
2					m ³				
3					m ³				
4					m ³				
5					m ³				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0145
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6015302 - 0021

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:30		承認	審査	作成		
	作業件名	1F 廃棄物減容・運搬業務委託									
	発生場所	GR-18(コンクリートポンプ車)									
	作業主管G	使用済燃料プール冷却グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
線量測定年月日	2018/7/10	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICBL-73		
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃物	B	03	D	A	15 m ²	0.003 mSv/h	0.003 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0146
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013706 - 0002				
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:30		承認	審査	作成					
	作業件名	1F-5号機 CD薬液タンク取替および同関連除却												
	発生場所	1号機 タービン建屋2階 オペフロ(空気圧縮機室)					2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27					
	作業主管G	地下水対策グループ			監理員			TEL						
	元請会社				担当者			TEL						
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-219				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率					
	1	シートガスカート	B	10	D	A	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	2	合成ゼオライト	B	10	D	A	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	3	防災シート	B	10	D	B	0.3 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無				
	4						m ²							
	5						m ²							
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。													
保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.		
			中止						m ²					
									m ²					
									m ²					
									m ²					
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
			B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
					06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
					11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
					01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
				01	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					
		注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)												
		注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。												
		注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。												

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0022

作業 主 管 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月8日	(水)	10:30	承認	審査	作成			
	作業件名	処理水パツファタンク取替設工事								
	発生場所	処理水パツファタンクエリア内(GK-19)								
	作業主管G	貯留設備土木グループ		監理員	TEL					
	元請会社			担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/27	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	F1-ICWBL-114		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta \cdot \alpha$ 汚染の有無	$\beta + \gamma$ 線量率	
1	コンクリートガラ	B	02	D	A	20 m ³	40 μ Sv/h	50 μ Sv/h	無	
2						m ³				
3						m ³				
4						m ³				
5						m ³				
鉄筋コンクリート 10t車×4台										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0166
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月8日		10:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
①	B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類	
			06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他	
			11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —	
②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —	
			01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —	
②	D	伐 採 木	01 状態	D:乾燥, W:湿気有	③ 履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	9:00		承認	審査	作成			
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事										
	発生場所	G1南エリア										
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL					
	元請会社					担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者			測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85			
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	金属ガラ			B	01	W	B	5 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メ モ	トラック1台											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0170
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月9日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0023

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0171
				2018/7/30
調整後保管日時		2018年8月10日		9:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月10日		(金)	9:00	承認	審査	作成		
	作業件名	G1南エリアタンク基礎他設置工事								
	発生場所	G1南エリア				2018/7/30	2018/7/30	2018/7/30		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICWBM	管理番号	F1-ICWBL-85		
	No.	保管物名	※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率		
			①	②	③					
	1	アスファルトガラ	B	09	W	B	5 m ²	2 μ Sv/h	2 μ Sv/h	無
	2						m ²			
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
トラック1台										

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	$\beta + \gamma$ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05 —
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05 塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10 不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15 —
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05 —
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05 —
		D	伐 採 木					
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」、B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013102 - 0002

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日	(木)	8:30	承認	審査	作成				
	作業件名	土捨場北側土地造成工事									
	発生場所	1F 土捨場北側土地造成工事エリア内(GM-06 東)									
	作業主管G	廃棄物基礎グループ		監理員	TEL						
	元請会社	1F土捨場北側土地造成工事共同企業体		担当者	TEL						
	線量測定年月日	2018/7/23	測定者		測定器名	ICWBL	管理番号 F1-ICWBL-74				
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率		
	1	ホイール	B	01	D	A	3 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	2	タイヤ	B	10	D	A	1.5 m ²	3 μSv/h	3 μSv/h	無	
	3						m ²				
	4						m ²				
	5						m ²				
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0175
				2018/7/31
調整後保管日時		2018年8月9日		8:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カテゴリー	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				11	—	12	—	13	—	14	—	15	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013110 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	11:30		承認	審査	作成	
	作業件名	分析・研究施設設置に伴う敷地造成工事								
	発生場所	1F構外西門造成エリア					2018/8/1	2018/7/31	2018/7/31	
	作業主管G	トレンチ対策グループ			監理員			TEL		
	元請会社				担当者			TEL		
	線量測定年月日	2018/7/31	測定者			測定器名	SC		管理番号	F1-SC-140
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β-α 汚染の有無	β+γ 線量率	
	1	可燃物(その他)	A	04	W	A	5 m ³	2 μSv/h	3 μSv/h	無
	2						m ³			
	3						m ³			
	4						m ³			
	5						m ³			
	注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
廃2018	—	08	—	0198
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月9日		11:30
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
									m ³			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難 燃 物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0010	
---------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----------------------	--

作業主管理記入欄	保管希望日時	2018年8月10日		(金)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/18	2018/7/18	2018/7/18
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		
	元請会社					担当者		TEL		
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類	A 01	D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A 02	D B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
	3	可燃物その他	A 04	D B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無		
4				m ²						
5				m ²						
メモ	回収 GP-27									

固体廃棄物管理G記入欄					受付
受 付 番 号					
高2018	—	08	—	0001	2018/7/18
調整後保管日時		2018年8月10日		8:00	
【保管時の指示事項等】					
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。					

線量測定内容				
測定日				
測定No.	氏名	測定器	管理番号	
1				
2				
3				
4				

保管実績記入欄	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

メモ

※カテゴリー	①	A	可燃物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不燃物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
		D	伐採木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—	
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	8:00		承認	審査	作成	
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H6タンクエリア						2018/7/19	2018/7/19	
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員	TEL			
	元請会社					担当者	TEL			
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者			測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	塩化ビニール類	B	05	D	B	3 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無
2						m ²				
3						m ²				
4						m ²				
5						m ²				
メモ	回収 GO-08中央									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受付番号				
高2018	—	08	—	0003
				2018/7/19
調整後保管日時		2018年8月8日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0010

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	8:00	承認	審査	作成			
	作業件名	H5エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事									
	発生場所	H6タンクエリア									
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/9	測定者		測定器名	ICW-BL	管理番号	1F-ICWBL-14			
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無			
		①	②	③				β + γ 線量率			
	1	紙・ウエス類	A	01	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	D	B	2 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	3	可燃物その他	A	04	D	B	1 m ²	20 μSv/h	30 μSv/h	無	
	4						m ²				
	5						m ²				
	回収 GP-27										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0005
				2018/7/20
調整後保管日時		2018年8月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実 績 記 入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				11	—	12	—	13	—	14	—	15	—

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013706 - 0018

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	9:30	承認	審査	作成												
	作業件名	1F-1~4号機 T/B油処理装置設置																		
	発生場所	5号機 CD薬液タンクエリア(GI-17-北西)				2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27												
	作業主管G	地下水対策グループ		監理員		TEL														
	元請会社			担当者		TEL														
	線量測定年月日	2018/7/25	測定者	-	測定器名	電離箱	管理番号	F1-ICW-219												
No.	保管物名	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β+γ 線量率											
		①	②	③																
		1	NBR オリング	C						01	D	A	0.1	m ²	0.01	mSv/h	0.01	mSv/h	無	
		2																		
		3																		
		4																		
5																				
回収																				

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0024
				2018/7/27
調整後保管日時		2018年8月9日		9:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β+γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ
モ

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β+γ線量率欄に「β+γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β+γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票												計上No. 6013706 - 0018																																																																								
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日				(木)	9:30		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄			受付																																																																					
	作業件名	1F-1~4号機 T/B油処理装置設置											受付番号																																																																							
	発生場所	5号機 GD薬液タンクエリア(GI-17-北西)								2018/7/27	2018/7/27	2018/7/27	高2018	—	08	—	0025	2018/7/27																																																																		
	作業主管G	地下水対策グループ				監理員			TEL			調整後保管日時	2018年8月9日		9:30																																																																					
	元請会社					担当者			TEL			【保管時の指示事項等】																																																																								
	線量測定年月日	2018/7/25		測定者			測定器名	電離箱		管理番号	F1-ICW-219		発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。																																																																							
	No.	保管物名				※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																								
	1	紙・ウエス類				A	01	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																							
	2	プラスチック類				A	02	D	A	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																							
	3	ポリ・ビニール類				A	02	D	B	0.2 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																							
4	テープ類				A	02	D	B	0.1 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無																																																																								
5									m ²																																																																											
回収																																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="10">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="9"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="7">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="7"></td> </tr> </tbody> </table>															線量測定内容										測定日										測定No.	氏名	測定器	管理番号							1										2										3										4									
線量測定内容																																																																																				
測定日																																																																																				
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																	
1																																																																																				
2																																																																																				
3																																																																																				
4																																																																																				
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																								
			中止						m ²																																																																											
									m ²																																																																											
									m ²																																																																											
									m ²																																																																											
									m ²																																																																											
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																				
メ モ																																																																																				

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ポリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —	
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
		C	難燃物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012601 - 0008		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	原子炉注水関連旧設備の除却										
	発生場所	No. 3資材倉庫						2018/8/1	2018/8/1	2018/8/1		
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員			TEL			
	元請会社	—				担当者	—		TEL	—		
	線量測定年月日	2018/7/2	測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-330		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	紙・ウエス類			A	01	W	A	5 m ²	5 μSv/h	30 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
メ モ	回収場所:GM-19 北東											

固体廃棄物管理G記入欄												受付	
受 付 番 号													
高2018	—	08	—	0041								2018/8/1	
調整後保管日時				2018年8月9日				10:30					
【保管時の指示事項等】													
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。													

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012601 - 0008		
作業 主 管 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月9日		(木)	10:30		承認		審査	作成	
	作業件名		原子炉注水関連旧設備の除却									
	発生場所		No. 3資材倉庫						2018/8/1	2018/8/1	2018/8/1	
	作業主管G		原子炉冷却グループ				監理員		TEL			
	元請会社		—				担当者		TEL —			
	線量測定年月日		2018/7/2		測定者		測定器名		ICW		管理番号	F1-ICW-330
G 記 入 欄 メ モ		No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の 有無	β + γ 線量率	
				①	②	③						
		1	保温材	B	06	D	A	1 m ²	5 μSv/h	30 μSv/h	無	
		2	難燃シート類	C	02	D	A	2 m ²	5 μSv/h	30 μSv/h	無	
		3						m ²				
		4						m ²				
注: α有、β α有の場合、α線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東												

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メ モ												

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0042
				2018/8/1
調整後保管日時		2018年8月9日		10:30
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」					

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6012601 - 0008		
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:30		承認	審査	作成			
	作業件名	原子炉注水関連旧設備の除却										
	発生場所	No. 3資材倉庫						2018/8/1	2018/8/1	2018/8/1		
	作業主管G	原子炉冷却グループ				監理員			TEL			
	元請会社	—				担当者	—		TEL	—		
	線量測定年月日	2018/7/2		測定者			測定器名	ICW		管理番号	F1-ICW-330	
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
	1	プラスチック・ポリ・ビニール類			A	02	D	A	5 m ²	5 μSv/h	20 μSv/h	無
	2								m ²			
	3								m ²			
4								m ²				
5								m ²				
注: α 有、β α 有の場合、α 線量情報をここに記載のこと。 回収場所: GM-19 北東												

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止									
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。 固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可燃物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不燃物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
	②	D	伐採木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
				01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
				01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類

注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ 線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β 汚染無の場合は、β + γ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001	
作 業 主 管 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	9:30		承認	審査	作成		
	作業件名	福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務									
	発生場所	福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)						2018/8/1	2018/8/1	2018/7/31	
	作業主管G	総務グループ				監理員			TEL		
	元請会社					担当者			TEL		
G	線量測定年月日	2018/7/31		測定者			測定器名	リ-ICW		管理番号	286
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③							
	1	段ボール	A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無	
	2						m ²				
入 欄 メ モ	3					m ²					
	4					m ²					
	5					m ²					
回収											

固体廃棄物管理G記入欄												受付
受 付 番 号												2018/8/2
高2018	—	08	—	0046								
調整後保管日時				2018年8月9日				9:30				
【保管時の指示事項等】												
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。												

線量測定内容											
測定日											
測定No.	氏名	測定器	管理番号								
1											
2											
3											
4											

保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類		02	プラスチック・ホリ・ビニール類		03	木材類		04	可燃物その他		05	—		
				06	—		07	—		08	—		09	—		10	—		
		B	不 燃 物	01	金属ガラ		02	コンクリートガラ		03	機器類・制御盤類		04	土砂類		05	塩化ビニール類		
				06	保温材		07	石綿含有物		08	ケーブル類		09	アスファルトガラ		10	不燃物その他		
				11	フランジタンク本体		12	フランジタンク付属品		13	—		14	—		15	—		
		C	難燃物	01	ゴム類		02	難燃シート類		03	ホース類		04	難燃物その他		05	—		
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)		02	伐採木(枝・葉)		03	—		04	—		05	—		
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有		③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」											

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6010112 - 0001																																																																																							
作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時		2018年8月9日		(木)	10:00		承認	審査	作成																																																																																							
	作業件名		福島第一原子力発電所構内一般廃棄物処理他業務																																																																																														
	発生場所		福島第一原子力発電所構内 No.5倉庫 (GM-19 北東)				2018/8/1	2018/8/1	2018/7/31																																																																																								
	作業主管G		総務グループ				監理員	TEL																																																																																									
	元請会社						担当者	TEL																																																																																									
	線量測定年月日		2018/7/31		測定者			測定器名	リ-JCW 管理番号 286																																																																																								
	No.		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率																																																																																							
	1 紙類		A	01	D	A	5 m ²	4 μSv/h	4 μSv/h	無																																																																																							
	2						m ²																																																																																										
	3						m ²																																																																																										
4						m ²																																																																																											
5						m ²																																																																																											
回収																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="11">線量測定内容</th> </tr> <tr> <th>測定日</th> <th colspan="10"></th> </tr> <tr> <th>測定No.</th> <th>氏名</th> <th>測定器</th> <th colspan="8">管理番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td></td> <td></td> <td colspan="8"></td> </tr> </tbody> </table>											線量測定内容											測定日											測定No.	氏名	測定器	管理番号								1											2											3											4																				
線量測定内容																																																																																																	
測定日																																																																																																	
測定No.	氏名	測定器	管理番号																																																																																														
1																																																																																																	
2																																																																																																	
3																																																																																																	
4																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>保管 実績 記入 欄 メ モ</th> <th>No.</th> <th>枝 番</th> <th>保 管 物 名</th> <th>測定場所 雰囲気線量率</th> <th>表面線量率</th> <th>β + γ 線量率</th> <th>保管場所</th> <th>保管日時</th> <th>物 量</th> <th>再利用/ 減容可否</th> <th>コンテナNo.</th> <th>測定No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中止</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>m²</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>											保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.				中止						m ²													m ²													m ²													m ²													m ²												
保管 実績 記入 欄 メ モ	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.																																																																																					
			中止						m ²																																																																																								
									m ²																																																																																								
									m ²																																																																																								
									m ²																																																																																								
									m ²																																																																																								
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載																																																																																																	
メ モ																																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="5">※カ テ ゴ リ</th> <th rowspan="5">①</th> <th rowspan="5">A</th> <th rowspan="5">可 燃 物</th> <th colspan="2">01 紙・ウエス類</th> <th colspan="2">02 プラスチック・ホリ・ビニール類</th> <th colspan="2">03 木材類</th> <th colspan="2">04 可燃物その他</th> <th colspan="2">05</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">06</td> <td colspan="2">07</td> <td colspan="2">08</td> <td colspan="2">09</td> <td colspan="2">10</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 金属ガラ</td> <td colspan="2">02 コンクリートガラ</td> <td colspan="2">03 機器類・制御盤類</td> <td colspan="2">04 土砂類</td> <td colspan="2">05 塩化ビニール類</td> </tr> <tr> <td colspan="2">06 保温材</td> <td colspan="2">07 石綿含有物</td> <td colspan="2">08 ケーブル類</td> <td colspan="2">09 アスファルトガラ</td> <td colspan="2">10 不燃物その他</td> </tr> <tr> <td colspan="2">11 フランジタンク本体</td> <td colspan="2">12 フランジタンク付属品</td> <td colspan="2">13</td> <td colspan="2">14</td> <td colspan="2">15</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">②</td> <td rowspan="3">B</td> <td rowspan="3">不 燃 物</td> <td colspan="2">01 ゴム類</td> <td colspan="2">02 難燃シート類</td> <td colspan="2">03 ホース類</td> <td colspan="2">04 難燃物その他</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 伐採木(幹・根)</td> <td colspan="2">02 伐採木(枝・葉)</td> <td colspan="2">03</td> <td colspan="2">04</td> <td colspan="2">05</td> </tr> <tr> <td colspan="2">01 状態</td> <td colspan="2">D:乾燥, W:湿気有</td> <td colspan="2">③ 履歴</td> <td colspan="2">A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>											※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他		05		06		07		08		09		10		01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類		05 塩化ビニール類		06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ		10 不燃物その他		11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15		②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05		01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05		01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」			
※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類		02 プラスチック・ホリ・ビニール類		03 木材類		04 可燃物その他					05																																																																																		
				06		07		08		09					10																																																																																		
				01 金属ガラ		02 コンクリートガラ		03 機器類・制御盤類		04 土砂類					05 塩化ビニール類																																																																																		
				06 保温材		07 石綿含有物		08 ケーブル類		09 アスファルトガラ					10 不燃物その他																																																																																		
				11 フランジタンク本体		12 フランジタンク付属品		13		14		15																																																																																					
②	B	不 燃 物	01 ゴム類		02 難燃シート類		03 ホース類		04 難燃物その他		05																																																																																						
			01 伐採木(幹・根)		02 伐採木(枝・葉)		03		04		05																																																																																						
			01 状態		D:乾燥, W:湿気有		③ 履歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」																																																																																								
注1: 可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2: 伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。) 注3: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4: 塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。 注5: β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。																																																																																																	

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月8日		(水)	22:00	承認	審査	作成			
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア				2018/8/2	2018/7/31	2018/7/31			
	作業主管G	3号機建築グループ			監理員	TEL					
	元請会社				担当者	TEL					
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者		測定器名	電離箱式サーベイメーター		管理番号	F1-ICW-160		
No.	保管物名		※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
			①	②	③						
	1	不燃物(金属製パレット)	B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無	
	2						m ²				
	3						m ²				
	4						m ²				
5						m ²					
メモ	8月8日(水)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(9日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)										

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0057
				2018/8/2
調整後保管日時		2018年8月8日		22:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載												
メモ												

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ホリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—	
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—	
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類	
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—	
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—	
		D	伐 採 木	01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—	
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」							

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)
 注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。
 注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6012320 - 0001

作業 主 管 G 記 入 欄 メ モ	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	22:00		承認	審査	作成		
	作業件名	1F固体廃棄物貯蔵庫保管ドラム缶等移動・管理業務委託									
	発生場所	固体廃棄物貯蔵庫4号棟南側エリア									
	作業主管G	3号機建築グループ				監理員	TEL				
	元請会社					担当者	TEL				
	線量測定年月日	2018/7/17	測定者			測定器名	電離箱式サーバイメーター	管理番号	F1-ICW-160		
	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率
1	不燃物(金属製パレット)			B	01	D	A	15 m ²	0.01 mSv/h	0.01 mSv/h	無
2								m ²			
3								m ²			
4								m ²			
5								m ²			
8月9日(木)の夜間にPヤードに搬入いたします。翌日(10日)朝に線量測定をお願いいたします。(固体廃棄物管理G殿確認済)											

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0061
				2018/8/3
調整後保管日時		2018年8月9日		22:00
【保管時の指示事項等】				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用／減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—	
				06 —	07 —	08 —	09 —	10 —		
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類	
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他	
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—	
		C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—	
				D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05
		②	状 態			D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」 B:「工事のために持ち込まれた物」	

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票

計上No. 6013803 - 0011

作業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	8:00	承認	審査	作成		
	作業件名	H6エリアタンク基礎他設置工事並びに関連除却工事								
	発生場所	H3エリア				2018/8/3	2018/8/3	2018/8/3		
	作業主管G	貯留設備土木グループ			監理員		TEL			
	元請会社				担当者		TEL			
メ モ	線量測定年月日	2018/8/3	測定者		測定器名	ICW-BL		管理番号	1F-ICWBL-14	
	No.	※カテゴリ			物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率	
		①	②	③						
	1	紙・ウエス類(ダンボール)	A	01	W	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
	2	プラスチック・ポリ・ビニール類	A	02	W	B	2 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無
3	木材類	A	03	W	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
4	可燃物その他	A	04	W	B	1 m ²	2 μSv/h	2 μSv/h	無	
5						m ²				
メ モ	回収場所:グリッド(GO-24中央)									

固体廃棄物管理G記入欄				受付
受 付 番 号				
高2018	—	08	—	0063
				2018/8/6
調整後保管日時		2018年8月9日		8:00
【保管時の指示事項等】				
発生場所にて管理票の確認。 運搬車を配備致しますので 保管物の詰込みをお願いします。				

線量測定内容			
測定日			
測定No.	氏名	測定器	管理番号
1			
2			
3			
4			

保管 実績 記入 欄	No.	枝 番	保 管 物 名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.
			中 止						m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			
									m ²			

* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載

メ モ	
--------	--

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01	紙・ウエス類	02	プラスチック・ポリ・ビニール類	03	木材類	04	可燃物その他	05	—
				06	—	07	—	08	—	09	—	10	—
		B	不 燃 物	01	金属ガラ	02	コンクリートガラ	03	機器類・制御盤類	04	土砂類	05	塩化ビニール類
				06	保温材	07	石綿含有物	08	ケーブル類	09	アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11	フランジタンク本体	12	フランジタンク付属品	13	—	14	—	15	—
		C	難燃物	01	ゴム類	02	難燃シート類	03	ホース類	04	難燃物その他	05	—
				01	伐採木(幹・根)	02	伐採木(枝・葉)	03	—	04	—	05	—
		D	伐 採 木										
		②	状 態	D:乾燥, W:湿気有	③	履 歴	A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」						

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。

注5: β 汚染有の場合、表面線量率欄には「 γ 」のみの線量率を記載し、 $\beta + \gamma$ 線量率欄に「 $\beta + \gamma$ 」の線量率を記載すること。 β 汚染無の場合は、 $\beta + \gamma$ 線量率の記載不要。

瓦 礫 類 ・ 伐 採 木 管 理 票										計上No. 6013803 - 0016			
作 業 主 管 G 記 入 欄	保管希望日時	2018年8月9日		(木)	10:00		承認	審査	作成	固体廃棄物管理G記入欄		受付	
	作業件名	G6エリアタンク基礎他設置並びに関連除却工事								受 付 番 号			
	発生場所	G6エリア						2018/8/7	2018/8/7	2018/8/7	高2018	08	0068
	作業主管G	貯留設備土木グループ				監理員		TEL		2018/8/7			
	元請会社					担当者		TEL		調整後保管日時		2018年8月9日	10:00
線量測定年月日	2018/8/6		測定者			測定器名	ICWBL		管理番号	T-ICWBL-04		【保管時の指示事項等】	
G 記 入 欄	No.	保管物名			※カテゴリ		物 量	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β・α 汚染の有無	β + γ 線量率		
		①	②	③									
	1	コンクリートガラ	B	02	D	B	10 m ³	0.003 mSv/h	0.02 mSv/h	β有	0.85 mSv/h		
	2						m ³						
	3						m ³						
	4						m ³						
5						m ³							
メ モ	土のうにてW1に運搬15袋												
保 管 実 績 記 入 欄	No.	枝 番	保管物名	測定場所 雰囲気線量率	表面線量率	β + γ 線量率	保管場所	保管日時	物 量	再利用/ 減容可否	コンテナNo.	測定No.	
			中 止						m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
									m ³				
* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている伐採木等は省略する。 再利用/減容が可能と推測される場合、再利用:RU、減容:VRと記載。固体庫保管時はコンテナNo.記載													
メ モ													

※カ テ ゴ リ	①	A	可 燃 物	01 紙・ウエス類	02 プラスチック・ホリ・ビニール類	03 木材類	04 可燃物その他	05	—
				06 —	07 —	08 —	09 —	10	—
		B	不 燃 物	01 金属ガラ	02 コンクリートガラ	03 機器類・制御盤類	04 土砂類	05	塩化ビニール類
				06 保温材	07 石綿含有物	08 ケーブル類	09 アスファルトガラ	10	不燃物その他
				11 フランジタンク本体	12 フランジタンク付属品	13 —	14 —	15	—
	②	C	難 燃 物	01 ゴム類	02 難燃シート類	03 ホース類	04 難燃物その他	05	—
				01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
		D	伐 採 木	01 伐採木(幹・根)	02 伐採木(枝・葉)	03 —	04 —	05	—
	③	状 態		D:乾燥, W:湿気有	履 歴		A:「1F構内にあった物」, B:「工事のために持ち込まれた物」		

注1:可燃・難燃物は原則として透明袋に収納すること。 注2:伐採木の積み上げ高さは固体廃棄物管理Gの指示に従うこと。(最大で5m以下とする。)

注3:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注4:塩化ビニール類については可燃・難燃側に持込みのこと。

注5:β汚染有の場合、表面線量率欄には「γ」のみの線量率を記載し、β + γ線量率欄に「β + γ」の線量率を記載すること。β汚染無の場合は、β + γ線量率の記載不要。